

平成28年8月3日

各日本語教育機関 殿

一般財団法人日本語教育振興協会 東京地区評議員
東京地区教育集会実行委員会

第7回日本語学校東京地区教育集会の開催について

いよいよ夏本番といったところです。お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、第7回目となる「東京地区教育集会」の開催が決まりましたのでご案内致します。
今回はテーマを進学指導に特化して実施いたします。

東京地区で開催いたしますが、全国から参加いただけます。参加希望者は、申込書（別紙2）を9月2日（金）までにご提出くださいますようお願い致します。

記

1. 主催 一般財団法人日本語教育振興協会東京地区評議員

2. 企画・運営 平成28年度東京地区教育集会実行委員会

実行委員	東京三立学院	竹野 藍
	ヨシダ日本語学院	野村 智恵
	ミッドリーム日本語学校	山田 貴彦
	江戸カルチャーセンター	小林 諒子

3. 目的

教育機関を取り巻く事情や状況を確認、共有し、さらに教育現場に関わる身近なテーマを掲げて意見交換することで、教員が何を考え行動すべきかを検討する。

4. 日時

平成28年9月10日（土） 10:00～17:00

5. 実施会場

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟402室
住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1
TEL 03-3467-7201 fax 03-3467-7797

6. 参加対象

留学生を受け入れている日本語教育機関の校長・主任教員・専任教師
(各校において進学指導に携わっている方が望ましい。)

7. プログラム (予定) (別紙1参照)

- 9:30～ 受付開始
- 10:00～ 開会
趣旨説明・参加者の紹介
- 10:05～12:00 【第1部】
「進学指導、どうやっていますか？」
一日本語学校10校の進学指導あれこれ」
- 12:00～13:00 昼休憩
- 13:00～14:30 【第2部】
①「“進学ノート”紹介」 株式会社 アクセスリード
②グループトーク「“進学ノート”を活用して受験を乗りきる！」
- 14:30～14:40 休憩
- 14:40～16:50 【第3部】
「これが日本が誇る専門教育だ！」
- 16:50～17:00 まとめと閉会のあいさつ

8. 参加費 (当日受付で申し受けます。)

- ・(一財)日本語教育振興協会維持会員校の教員 参加者一人につき1,000円
- ・その他の教育機関の教員 参加者一人につき2,000円

9. 申込み・問い合わせ ※(一財)日本語教育振興協会が協力いたします。

参加希望者は、協会ホームページ <http://www.nisshinkyo.org> から別紙2「参加申込書」を取り出し、必要事項を記入の上、Eメールで9月2日(金)までに提出してください。(提出期限厳守でお願いします)。

[申し込みアドレス] y-onodera@nisshinkyo.org

[問い合わせ先]

総務部 小野寺陽子

TEL: 03-5304-7815 FAX: 03-5304-7813 E-mail: y-onodera@nisshinkyo.org

日本語教育機関 校長・主任教員・専任教員のみなさんへ

2016年9月10日(土)に開催いたします「第7回 日本語学校 東京地区教育集会」は、進学指導に関する事柄を題材とします。10校の日本語学校の取り組みや考え方に触れられる貴重な機会や進学指導に活かせる「進学ノート」のご紹介を予定しています。また、専門学校6校より、それぞれの分野における業界の話、専門教育の話をつかがい、今後の進学指導にいきたいと思います。よりよい進学指導を考えている各校教育現場の先生方の積極的な参加を期待します。

【第1部】 「進学指導、どうやっていますか? ~日本語学校10校の進学指導あれこれ~」

ここ数年、留学生の進学が非常に厳しいものとなっています。非漢字圏学習者の増加による専門学校への進学希望の集中、高等教育機関の出願期間の早期化、進学指導のできる教員の不足など、進学指導に苦勞している日本語学校がほとんどなのではないでしょうか。第1部では、進学指導のやり方に関して「ほかの学校は一体どうやっているんだろう…」と疑問に思う様々なことを取り上げ、参加予定の日本語学校の中から事前に依頼した約10校に、自校のやり方や様々な取り組み、工夫していること等について紹介してもらいます。他校の取り組みを聞くことで、少しでも効果的、効率的に進学指導を行うためのヒントになればと考えています。

【第2部】 「“進学ノート”を活用して受験を乗りきる！」

最先端の進学情報を発信し続け、留学生の進学をサポートしている株式会社アクセスリードが今年の9月に「進学ノート」を発行・配布をします。この進学ノートは、複数の日本語学校から挙げた「進学指導の時に、こんなノートがあったら」という声をアクセスリードの協力により、形にしたものです。進学先である高等教育機関の情報がつまっているだけでなく、学生が進学準備を効率的に進めるための様々なしかけが施されています。第二部では、アクセスリードの担当者の方よりノートの説明をつかぎした後、実際にノートを手にしながら、留学生の進学指導に携わる日本語教育機関の教員がこのノートをどのように活用していけるかということをつまに話し合いの場を設けます。活発な意見交換を交わし、有効な進学指導の方法を探る時間としたいと思います。なお、当日参加された方には、進学ノートを1冊ずつ差し上げることができるとしています。

【第3部】

「これが日本が誇る専門教育だ！」

第1部でも触れましたが、ここ数年、非漢字圏学習者の増加に伴い、専門学校への進学を希望する学習者が増加傾向にあります。一方で、漢字圏を中心に母国で一定の専門知識を学んだ学習者が、よりレベルの高い知識と技術を学ぶことを目的に、専門学校への進学を希望するケースも増えていると聞きます。こういった状況がある中、進学指導の現場では、どのような観点で学校選びを進めたらいいのか、専門教育とはどのようなものなのか、専門学校を卒業後、学習者にはどのような進路があるのか、教員が頭を悩ませる場面も多いのではないのでしょうか。この第三部では、留学生を受け入れ、日本でもトップクラスの専門教育を行っている専門学校6校に、それぞれの業界の基本的な知識や自校での専門教育について話をしてもらいます。「何となく知ってはいるけれど…」を脱却し、学習者の背景、ニーズに合った適切な進学指導が行えるよう、教員自身の学びの場としたいと思っています。

専門学校の分野（予定） ①CG/ゲーム/I T ②調理 ③美術/デザイン ④観光/ホテル
⑤服飾 ⑥アニメ/声優

時間の関係等で内容の変更があるかも知れませんが、概ね以上のような内容を予定しています。
みなさんの参加をお待ちしています。

東京地区教育集会参加申込書

平成28年 月 日

(一財)日本語教育振興協会
東京地区評議員 宛
東京地区教育集会実行委員会

所属	()日振協維持会員校	→ 当初認定番号:
	()その他の日本語教育機関	
機関名(学校名)		
電話番号		
担当者連絡先Emailアドレス		

標記集会に、下記の通り参加したいので、申込みます。

参加者名

	氏名	カタカナ	職名
1			
2			
3			

※交流のために参加者のリストを当日配付したいと思います。(所属校・氏名・職名)
名簿作成について特別な要望がある場合はご記入ください。

--

総務部(Eメール y-onodera@nisshinkyō.org)あて送付願います。(9月2日・金曜日締切)